

令和 6 年

花巻市議会定例会請願陳情文書表

第 2 回

(令和 6 年 6 月 7 日)

受 付 番 号	第 5 号 請 願	受 理 年 月 日	令和 6 年 5 月 3 1 日
件 名	現行の健康保険証を残すことを求めることについて		
提 出 者	花巻市高木 2 0 - 2 0 0 - 1 3 7 新日本婦人の会 花巻支部 支部長 多田 イク	紹 介 議 員	櫻 井 肇 君 若 柳 良 明 君 羽 山 るみ子 君
要		旨	
請願趣旨 政府は、現行の健康保険証を 2 0 2 4 年 1 2 月 2 日に廃止し、マイナンバーカードに健康保険証機能を組み込んだ、いわゆる「マイナ保険証」にすることを閣議決定しました。 しかし、誤登録や資格無効と表示されるなど、マイナ保険証での受診によるトラブルが続出し、多くの患者・国民の間に不安が広がっています。厚生労働省の発表でも、マイナ保険証の窓口利用率は 2 0 2 4 年 3 月時点で 5 . 4 7 %にとどまっています。 岩手県保健医協会が昨年実施した、健康保険証廃止に伴う高齢者施設等への影響調査（回答数 7 0 施設）によると、9 割以上の施設で「利用者のマイナンバーカードの管理ができない」と回答しています。 厚生労働省は、マイナンバーカードを持たない人に対しては、保険証の代わりとなる資格確認書を発行する方針を明らかにしています。これまで市町村などの保険者が、被保険者に対し健康保険証を発行、送付していたものが、資格確認書は被保険者が申請しないと交付されなくなります。また、保険料を払っている人でも申請を失念した場合、医療機関の窓口で資格喪失や無保険扱いになることが懸念されます。国民皆保険制度の下で、守られるはずの命と健康を脅かすものであってはなりません。 以上の趣旨から下記事項につき、地方自治法第 9 9 条に基づく国に対する意見書を決議していただけるよう請願いたします。 請願事項 1 . 現行の健康保険証を残してください。			
付託委員会	文教福祉常任委員会	審 査 結 果	